

NNCSC Newsletter No.70-1 と No.70-2

中島 龍三 (法政大)

Brookhaven の National Neutron Cross Section Center のデータ・ファイルに新しく加つたものや、新しい刊行物、その他 Cross section data 測定者、評価者、および利用者にとって関心のあると思われる事項を知らせる目的で、今年の1月から2ヶ月に1回刊行されることになったニュースである。体裁は3枚乃至数枚のパンフレットであるが、ENDFやCSISRSの情報を知らせてあるので結構有用である。

1970年1月～2月のニュース, No.70-1 にはKEDAK library についてのアナウンスと、この期間に行なわれたCSISRS inputのリストが載っている。KEDAKは三つの部分(それぞれテープ1巻)から成るが、これらを希望する場合は2400 フィート、7トラックの磁気テープを送つて請求することができる。

No.70-2 は1970年3月～4月の間に行なわれた CSISRS inputのリストと、この期間につけ加えられたENDF/B-IIのリストとが載っている。このENDF/BのinputはTh-232, U-233, -234, -235, -236, -238, およびPu-238, -239, -240, -242である。日本の場合にはCCDNに請求すればこれらを手に入れることができる。

あとがき

45年度の第1号であるJNDCニュースNo.15をお届けする。核データセンターは、その意義を十分認められたにもかかわらず、大蔵省の最後の査定の段階で人員と予算が認められず今年度は一応見送りということになった。しかし見方によつては、センター設立の目標に向かつてかなり前進したと言えると思う。ニュース編集者一同としても、Japanese Nuclear Data Center ニュースへの希望を抱きながら今年度も努力をつづけるつもりである。